

HEAD LIGHT

「また帰りたくなる場所」

ラウンドスタイリストたちのストーリー

初めての土地で、新しい出会いを楽しむ働き方

母が美容院を営んでいたのが美容師という職業を選ぶことは自然な流れでした。

都内の美容学校を卒業後、釧路で実家のサロンを手伝い、その後北海道と東京の両方で正社員としてのサロン勤務、マネジメント、業務委託と色々な働き方でずっと美容師を続けてきました。

ヘッドライトで働き始める直前は実家の事情で一旦美容師という職業を離れることになりました。半年で、自分はやはり「美容師という職業が好きなんだ！」と気づきました。

そんな時、釧路にヘッドライトが新店舗のオープンを予定していると知り、早速話をうかがうことにしました。オープンは少し先の予定とのことでしたが、帯広店であれば美容師を募集しているということで、会社側が社宅と支度金を準備してくれるということだったので二つ返事で帯広行きとsoen 帯広店での勤務を決意しました。

今までも釧路、東京、千葉など様々な土地で働いた経験もあり、実家に2時間ほどで帰れる帯広での勤務には全く抵抗もなく、むしろ新しい土地での生活を楽しみながら毎日をお過ごししています。お客様との出会いだけでなく同じサロンに勤務する美容師仲間との出会いもこのラウンド制度の醍醐味です！

業務委託という働き方は自分が仕事をすればするほど報酬につながるという点もちろんそうですが、私にとって一番の魅力はお客様重視の姿勢を貫けることです。自分のお店を持つことももちろん良いですが、私にとってはお客様にだけ集中できるこの働き方が一番自分らしい、そんな気がします。

釧路にもどる前にこの制度を利用して他のエリアを巡ってみるというのもありかなとも考え始めています。



松田 英希 (まつだ ひでき)

北海道出身
美容師歴：20年

休みの日の過ごし方：お酒が大好きなので新しいお店を開拓して楽しんでいます。